

議会いきいきトーク記録

【第2班】

開催日時	令和元年 6月 5日 (水) 18時 30分 ~ 20時 30分
開催場所	日進まちづくり拠点施設
参加人数	40 人程度
参加者からの意見・要望等	<p>(◎議員、○参加者、各個人の意見を要約)</p> <p>○ 初めに川崎で起きた無差別殺傷事件や池田小学校での無差別殺人事件などを踏まえて、教育福祉委員会の委員に伺います。桑名市内では門がある学校ない学校があるが、それについて見解を伺いたい。</p> <p>◎ 門に関してもセキュリティを高めていくことは当然。学校に忍び込もうと思ったら、忍び込める。地域住民の方に頼るしかない。</p> <p>◎ 様々リスクはあるが、地域一体となって子供たちを見守っていくしかない。門はあるに越したことはないし、整備しようとしていると思うが、整備状況に差が生じてしまっている状況であると思う。</p> <p>○ では福祉ヴィレッジ構想では、いろんな人が自由に使用できる。それでは、なぜ小学校や江場の保育園や療育センターは門を閉ざしているのか。整合性がないのではないか。 伊勢湾台風の際に、1メートル以上伝馬公園は浸水している。被災後、仮設住宅ができ、その撤去後に公園化した。歴史ある公園であり、伊勢湾台風からの復興の証と考えている。また存続のために2,899人の署名を集めた。これだけの住民の思いがあるのに、請願を否決した理由について、お尋ねします。</p> <p>◎ 私としても全面的に否決したわけではない。個人的にも城南地域に住んでおり、思い入れもある。個人的に浸水を経験している。風化させないことは重要であると思う。その中で、代替の案が出てこなかった。日進地区内で保育園の通園の利</p>

便性を考慮するとともに、今あるところに建て替えるのは玉突きの工事になり、療育センターの障害者の方に影響があると考え、代替地がない。利用者の方の声、住民の気持ち、市側の思いについてすり合わせが足りない。比較一覧を示されなかった。また、日進地区内で移転ということが利用者のことを考えると必須条件である。その中では伝馬公園に作る事ができれば、住民の方も喜ぶのではないかと思った。将来にわたって、地元にとっても利用者にとってもメリットがあると考えた。

◎

個人的にも隣の城東地区出身であり、公園について思い出はある。伊勢湾台風については、生まれていないが、自分の家も浸水した。最後まで悩んだが、まだまだ住民の方との対話が足りていないのではないかと思った。前年の議会でも附帯意見がつき、住民との対話が必要ということもありましたし、試掘などの関連の予算も議会として通してきたということで尊重しなければならないのではないか。三回、住民説明会があったということだが、まだまだ足りない。その中で、請願を採択することは対話の機会を無くしてしまうことを懸念し、不採択とした。

○

その際に住民との対話はどのようにしようとしていたか伺いたい。

◎

これから自分が個別にでも会派でもやり方は検討しなければならないと思っています。

○

一つ間違えば、伝馬公園に作るようになったかもしれない。その際に対話をしたとしても間に合うのか。

◎

しっかり対話し、住民の方が納得されない限りは、反対するつもりであります。

○

関連する予算案が提出された場合は、それを否決する方に回っていただけると理解してもよいか。

◎

今回は3月議会の通り、改めて附帯意見という形で住民との対話・同意をしっかりとるということで賛成した。

○

聞くところによると附帯意見は法的拘束力がない、請願に関しても法的拘束力がないと伺っている。一つ間違えば、あのまま押し切られたと住民は感じているはずです。

◎

現在の施設の老朽化が進んでいるので、改修することが必要だと考えました。ただそこに通ってらっしゃる方々からの意見もあり、その敷地内での改築は難しく移転せざるを得ないと考えました。その中で保育所の機能を残すとなるとやはり伝馬公園内に建てるしかない。公共施設の建築の際に誰もが満足するというのは難しいと思います。伝馬公園は歴史があり、地元の方にとって思い入れがある公園であることは承知しているつもりですが、伝馬公園に建てるしかない。公園は日進地域の方のための公園でもあります。新しくできる福祉ヴィレッジというのは桑名市にとっても今後多世代共生のあり方を示していく上でも有益であると考えます。公園の機能を残しながらも新しい施設を作ることができると考え、今後も対話を続けていく必要があると思ひ、請願に反対しました。

先ほどもあったように、附帯意見で住民の方の同意をとるということですが、そのプロセスがうまくいかず、今回計画の土地が見直しになったことを重く受け止めたいと思います。

○

老朽化や利用者に対し早くやったほうがいいと。我々が集めた署名、連合自治会からの要望書、臨時総会で決議された要望書、日進PTAからの要望書、どちらを優先するのかという際に、利用者の方を優先されたということですか。伝馬公園につくる際に保育所ということをおっしゃっていますが、日進地区以外の保育園と一緒に作ろうという考えはないですか。

◎

今回決裂してしまいましたが、伝馬公園内で共存できないかと考えていた。そこは、考えの違いだと思います。

○

我々は意見が無視されたと感じています。

あなた方は市民の意見を聞くべきであり、先に保育園の父兄の話を聞いて、地域住民に一切説明なく、決めてしまうのはおかしいのではないか。

◎

今回の市の提案は日程もタイトであったと思います。

○

期限を切って進めてしまったのは問題であると感じてくれたと思います。代替地については、津波浸水を考慮して検討してもらいたい。はじめから他の地域も考えて提案しなければならないと思います。今回、日進地区で伝馬公園の存続運動が盛り上がったことを覚えておいてほしい。そして、事前に住民の方に対話してほしい。それによって、桑名市からまわってきている以外のことかわかると思います。セキュリティの問題については、不安に思っています。今日の市長の新聞記事においても施設と公園の一体利用とあるが、疑問に感じている。先ほどあったように人の目があったほうが安全というのであれば、学校の門を開けてください。

○

名古屋市は区に一つずつ児童館があります。桑名市はそういう施設が少ないですね。その施設の老朽化に伴う建て替えの際に、地元の方の声をよく聞いていました。福祉ヴィレッジというと大きい施設に感じるが、全ての機能を一緒にする必要があるのかというところは疑問です。ハード面で交流の場を提供することよりも、交流プログラムの運営の仕方が重要であると思います。また、公園は無くさないでほしい。どこの公園も子供たち、お年寄りのためにも潰さないでほしい。他の近隣の自治体も参考にしてくよく考えてほしい。お金がない中でもどうするかを考えていくことが必要。しっかり議論を噛み合わせてやっていただきたい。

○

2年前に都市公園法で、公園の中に保育園等の施設を作るとよいと改正された。今やっているのは、待機児童が多い地域で、桑名は待機児童がゼロなのに、なぜ作るのか。向こうでも問題があるようで、住民のための公園をつぶすことに反対する意見も出ているそうです。この周辺で公園といえば、伝馬公園しかない。なぜ、4施設を一緒にしなければならないのか。浸水地域にそういう施設は必要なのか。養護老人ホームや母子生活支援施設の方は、海拔が高いところに作った方がいいのではないかと。保育園は現在の場所に移築できるのではないかと。また、住民の数の割にこの地域は公園の数が少ないので、他の施設の跡地を公園にしていきたい。

○

桑名市の地域住民に対するサービス水準はどうお考えか。見ていると伝馬公園の県道側などに駐車されて伝馬公園で遊ばれている。私としては、伝馬公園にも駐車場を作ってほしい。我々も伝馬町で夜パトロールを毎月しており、伝馬公園を見てきている。そういうことを知らずに勝手に決められるのはどうか。
都市計画法で公園の平米数が守られているのか。なし崩し的に今回のような話をされるのはおかしい。

○
伝馬公園の標高がほぼゼロメートルである。東南海地震の話が昨今あり、津波が6メートルくると言われているのに、施設を建てるのか。その点も含めて考えていただきたい。

○
市民にとっては、行政と議会は同じように感じるが、実際は互いに牽制し合う関係にある。行政からの説明が足りなかったというが、行政に対して、議会の監視がはたらいっていないのではないのか。その問題が今回明らかになったのではないか。

◎
市長は任期2期目であり、当初財政健全化の点で支持していたが、多度の小中一貫校の問題と同じことが起きている。福祉ヴィレッジ構想に反対するわけではないが、住民の同意を得ずに進めている。住民に対する説明が足りていない。

○
一番に最初に住民に投げかけがあるはずである。それがあれば、ここまでこじれなかったのではないか。市民税を払っており、意見を言う権利がある。

○
今後、もし伝馬公園に福祉ヴィレッジの話が回ってきた場合は、どうしますか。

◎
オープンにする施設とクローズにする施設が一体になっているのは、おかしいし、反対する。

◎
我々の会派は課題も多く反対してきた。母子寮の跡地を活用して創意工夫すれば工事を進めていけるのではないか。地域の方に愛されているし、伝馬公園ですることには反対です。

◎
市長や議会がやりたいことをするのではなく、市民が求めることが必要であると思う。

◎

市民の方に納得していただけない事業には反対する。現在の施設の敷地に空き地もあるので、機能を別化することで、移転を進められる。

◎

伝馬公園に話が戻ってくることはないだろうと思います。やはり説明が足りていないのだろう。すり合わせをもっとしていかなければならない。全国市長会の中に多世代共生型の施設の資料があり、そこの一番目に住民の方の声を聞くと言うことがあります。

◎

すり合わせが足りなかったと感じています。この先、合意点を見いだすのは困難であると考えています。公園の周りにものぼりも立っており、物々しい雰囲気になっており、穏やかな地域にしていかなければならないと思っています。まずは別の場所というのを前提に考えていく。

◎

ゼロベースで考えていきたいと思っています。